

ウ 来訪者事前ニーズ把握構築調査

農村部では、既に用意した定型ツアープランだけでなく、都市住民のニーズに適応できるように、ウェブを通じたパソコン画面により、都市住民が自分の好みに合わせたプランが自由に作成(オーダーメイド)でき、そしてそのプランに対して農村部が対応できるシステムを作成しました。

本システムは全国的にも前例がなく、最初は実現性に戸惑いもありましたが、先ずは、その可能性について、各観光協会の担当者の打合会を開催し、システムのイメージをつくった後、それをシステム業者と協議を重ね、新しいシステムをつくりました。

スケジュール

- 11月～12月 飯山市森林セラピー協議会事務局会議で検討
- 1月16日 飯山市森林セラピー協議会宿泊部会で検討
- 1月下旬 業者に委託、その後随時打合せ
- 2月下旬 事前練習によるシステム内容の精査
- 3月上旬 事業終了

システム

通常は、受入側が前もって用意をしたツアープログラム(定型ツアー)に対して、お客さんが申込をするスタイルですが、それでは、都市住民のニーズに即したプログラムであるとは言えません。そこで、そのような定型ツアーの他に、都市住民がニーズに沿ったプログラムを自由に設計でき、そして申込ができるという全く新しいウェブシステムを考案しました。

そして、オーダーメイドプランについては、申込をいただいた後に、農村側で即対応できる体制づくりが同時に必要になり、特に、受入施設の配宿と森林を案内するガイドや各種体験インストラクターの派遣の対応が必須となりますので、都市側のニーズに沿った受入側としてのレベルの向上が求められこととなります。

併せて、申込をいただいた方のデータ管理ができ、一度来られた方にアンケート調査がメール等で可能なシステムを取り入れ、今後のより良いプログラム作成に活かすことが可能となりました。

また、今回は、ウェブ画面を、管理者の他、宿泊施設の配宿やガイドの派遣を受け持つ3施設にも用意をし、情報を共有することにより、お互いが連携補完できるシステムにし、よりレベルの高いプログラムを提供することを可能にしました。

なお、システムの詳細図は、下図のとおりです。

■システム概略

